



1 / 四股を体験する児童 (久慈湊小学校)
 2 / 力士から持ち上げられ、笑顔の園児 (ひばり保育園) 3 / 力士の登場に笑顔を見せる園児 (ひばり保育園) 4 / 力士に挑戦!! (久慈湊小学校) 5 / 相撲甚句を披露 (愛山荘) 6 / 見合って見合って、はっけよい! (小久慈保育園) 7 / 児童4人を持ち上げる力士 (久慈湊小学校) 8 / 二十山親方との握手に目を輝かせる施設利用者 (愛山荘)

大相撲春日野部屋 久慈夏合宿



久慈市山形町出身の二十山親方(元小結栃乃花)が所属する大相撲春日野部屋が、5年ぶり11回目となる久慈での夏合宿を開催。十両碧山関ら11人の力士が、6月14日から19日にかけて、宇部煎餅店相撲場で朝稽古に励みました。朝稽古は無料公開され、市内外から駆け付けた相撲ファンが力士らの取り組みに熱視線を送りました。春日野部屋特製のちゃんこ交流も行われ、来場者はちゃんこをほおぼりながら、力士との交流を楽しみました。

宮吉市から訪れた入沢睦さんは「近くで見た朝稽古は迫力があり、普段見られない力士のフレンドリーな姿が見えるちゃんこ交流も楽しかったです。来年も久慈に来てほしいです」と笑顔を浮かべました。

力士らは、稽古後に市内の保育園や小学校、福祉施設を訪問。力士が姿を表すと、子どもたちや施設利用者は思わず笑みがこぼれ、歓声をあげました。四股体験や相撲対決、握手などで交流。普段は会うことができない力士の迫力や力強さに、笑顔が絶えない訪問となりました。

久慈湊小学校の向井睦人さんは「相撲対決で、力士は強かったけど勝つことができずうれいしです」と満足した表情を見せました。

愛山荘利用者の新井谷コトさんは「山形の人でこれほど立派な人がいるなんてびっくりしました。元気が湧いてきます」と頬を緩めました。



春日野部屋 二十山親方

久しぶりに合宿ができ、久慈の皆さんと交流できて良かったです。子どもたちとの交流は、これまであまりできていなかったのが、今回訪問できてありがたいですし、励みになります。訪問では、皆さんに笑顔で喜んでもらったので、交流を通して力をもらいました。名古屋場所で活躍できるように頑張っていきます。

